

精神神経医学

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 教 | 授 | 倉 | 知 | 正 | 佳 |
| 助 | 授 | 倉 | 田 | 孝 | 一 |
| 講 | 師 | 清 | 水 | 昭 | 規 |
| 講 | 師 | 三 | 辺 | 義 | 雄 |
| 助 | 手 | 金 | | 英 | 道 |
| 助 | 手 | 鈴 | 木 | 英 | 道 |
| 助 | 手 | 谷 | 井 | 靖 | 雄 |
| 助 | 手 | 安 | 井 | 伸 | 之 |
| 助 | 手 | 柴 | 井 | 良 | 一 |
| 助 | 手 | 松 | 井 | 三 | 子 |
| | | | | | 枝 |

- 例. 第237回日本小児科学会北陸地方会, 1991, 12, 富山.
- 151) 二谷 武, 窪田博道, 鈴木好文: 巨大脾腫で発見された肝前性門脈閉塞症の1例. 第237回日本小児科学会北陸地方会, 1991, 12, 富山.
- 152) 伊東道夫, 原 正則, 足立雄一, 柳原俊雄, 高田恒郎, 吉住 昭: 亜急性壊死性リンパ節炎の2例. 第152回日本小児科学会新潟地方会, 1991, 12, 新潟.
- 153) 原 正則, 伊東道夫, 足立雄一, 柳原俊雄, 高田恒郎, 吉住 昭: 上部消化管内視鏡検査を施行した小児80例の臨床的検討. 第152回日本小児科学会新潟地方会, 1991, 12, 新潟.
- 154) 高田恒郎, 柳原俊雄, 原 正則, 伊東道夫, 足立雄一, 吉住 昭: 小児慢性原発性糸球体腎炎の長期予後. 第152回日本小児科学会新潟地方会, 1991, 12, 新潟.
- 155) 小西 徹, 長沼賢寛, 本郷和久, 村上美也子, 山谷美和, 岡田敏夫: 無熱性痙攣合併後に認める発熱時痙攣について. 第14回熱性痙攣懇話会, 1991, 12, 東京.

◆ その他

- 1) 稲場 進, 岡田敏夫: 腎疾患患児の安静による尿蛋白分析像の推移. 厚生省心身障害研究「小児腎疾患の進行阻止と長期管理のシステム化に関する研究 - 運動処方に関する研究 -」, p 176-179, 平成2年度研究報告書.
- 2) 石原俊二, 稲場 進, 岡田敏夫: カロリーカウンターを用いた運動負荷の腎機能に及ぼす影響. 厚生省心身障害研究「小児腎疾患の進行阻止と長期管理のシステム化に関する研究 - 運動処方に関する研究 -」, p 180-183, 平成2年度研究報告書.
- 3) 岡田敏夫: 「腎疾患と運動」. 腎と透析, 31(6) 1083-1097, 1991
- 4) 洲崎 健: 小児期固形腫瘍における化学療法 - 化学療法の役割と感染対策 -. 富山医科薬科大学医学雑誌, 4: 10-13, 1991.
- 5) 山谷真己, 宮本正俊: 小児期固形腫瘍における腫瘍マーカーの役割 - その現状と展望 -. 富山医科薬科大学医学雑誌, 4: 2-5, 1991.

◆ 原 著

- 1) Kurata K., and Shibata R., Differential effect of haloperidol on dopamine release and metabolism in caudate putamen and anteromedial frontal cortex using intracerebral dialysis. *Pharmacology* 4:1-9, 1991.
- 2) Emori K., Minabe Y., Tanii Y., and Kurachi M.: Effects of chronic treatment with haloperidol and methamphetamine on hippocampal kindled seizures in the cat. *Epilepsy Res.* 8: 213-219, 1991.
- 3) Minabe Y., Ashby C. R. Jr., and Wang R. Y.: The CCK-A receptor antagonist deazepide but not the CCK-B receptor antagonist L-365, 260 reverses the effects of chronic clozapine and haloperidol on midbrain dopamine neurons. *Brain Res.* 549:151-154, 1991.
- 4) Ashby C. R. Jr., Minabe Y., Edwards E., and Wang R. Y.: Comparison of the effects of various typical and atypical antipsychotics on the suppressant action of 2-methylserotonin on medial prefrontal cortical cells in the rat. *Synapse* 8:155-161, 1991.
- 5) Ashby C. R. Jr., Minabe Y., Edwards E., and Wang R. Y.: 5-HT₃-like receptors in the rat medial prefrontal cortex: an electrophysiological study. *Brain Res.* 550:181-191, 1991.
- 6) Shimizu A., Noda M., Kurachi M., Yamaguchi N., Torii H., and Isaki K.: Sex concordance in proband-relative pairs with schizophrenia. *Jpn. J. Psych. Neur.* 45:595-599, 1991.
- 7) Minabe Y., Emori K., and Kurachi M.: Two types of neuroplasticities in the kindling phenomenon. *Brain Res.* 561:162-164, 1991.
- 8) Tanii Y., Nishikawa T., Hashimoto A., and

- Takahashi K.: Stereoselective inhibition by D- and L-alanine of phencyclidine-induced locomotor stimulation in the rat. *Brain Res.* 563:281-284, 1991.
- 9) Kurata K., and Shibata R.: Effects of D₁ and D₂ antagonists on transient increase of dopamine release by dopamine agonists by means of brain dialysis. *Neurosci. Lett.* 133:77-80, 1991.
- 10) 金 英道, 数川 悟, 倉知正佳, 堀田素志, 松浦弘毅: 臨床睡眠研究の問題点とその一解決法. *精神神経学雑誌* 93:59-62, 1991.
- 11) 金 英道, 安井伸一, 倉知正佳: 自動解析による Brotizolam の不眠症患者の睡眠脳波に及ぼす影響について. *臨床精神医学* 20:55-63, 1991.
- 12) 小林克治, 武内 徹, 鈴木道雄, 山口成良: せん妄患者自験106例のせん妄(類)型別転帰について. *臨床精神医学* 20:201-207, 1991.
- 13) 倉知正佳, 松原三郎: Pick 病の臨床病理と画像診断所見. *神経心理学* 7:10-18, 1991.
- 14) 金 英道, 数川 悟, 倉知正佳, 堀田素志, 松浦弘毅: パーソナルコンピュータによる睡眠ポリグラフイー記録解析システム・呼と循 39:251-254, 1991.
- 15) 柴田良子, 倉田孝一, 倉知正佳: 両側ドーパミン破壊ラットの行動の変化. *精神薬療基金年報* 22:61-68, 1991.
- 16) 神川康子, 金 英道, 広川千穂, 小川真理子: 肉体的疲労・精神疲労が脳幹賦活能力に及ぼす影響. *富山大学教育学部紀要* 39:41-47, 1991.
- 17) 倉知正佳, 金 英道, 葛野洋一, 湯浅 悟, 松井三枝: Mini-Dementia Scale-痴呆の早期診断のために. *臨床精神医学* 20:451-455, 1991.
- 18) 谷井靖之, 西川 徹, 橋本篤司, 日々野英彦, 高橋清久: Phencyclidine によって出現する異常行動と N-methyl-D-aspartate 受容体アロステリック調節部位との関連性について. *脳と精神の医学* 2:497-502, 1991.
- 19) 松井三枝, 倉知正佳, 葛野洋一, 角田雅彦, 河合義治, 藤井 勉, 谷口保子, 舟坂雅春: 精神分裂病患者の臨床症状と WAIS 所見との関連について. *精神医学* 33:705-712, 1991.
- 20) 倉知正佳, 角田雅彦, 湯浅 悟, 葛野洋一, 松井三枝, 柴田良子, 安井伸一, 倉知 照, 谷井靖之, 倉田孝一, 桜井芳雄, 鈴木道雄, 川崎康弘: 精神分裂病の¹²³I-IMP SPECT 所見とその成立機序について. *精神神経学雑誌* 93:830-835, 1991.
- 21) 谷井靖之, 西川 徹: 精神分裂病の病態モデルその2 フェンサイクリジンモデル. *臨床精神医学* 20:1499-1510, 1991.
- ◆ 症例報告
- 1) 金 英道, 安井伸一, 倉知正佳: 葛根湯が有効であったナルコレプシーの一例-MSLT 法による clomipramine との比較-. *臨床精神医学* 20:495-501, 1991.
- ◆ 学会報告
- 1) 三辺義雄, Wang R. Y.: 非定型抗精神病薬 (clozapine) の A10 Dopamine 細胞への選択的効果. 第118回北陸精神神経学会, 1991, 1, 金沢.
- 2) 松井三枝, 葛野洋一, 倉知正佳: 精神分裂病患者の文章記憶. 第118回北陸精神神経学会, 1991, 1, 金沢.
- 3) 葛野洋一, 金 英道, 倉知正佳: 麻酔電撃療法により著効を示した大うつ病患者的睡眠脳波及び SPECT 所見の変化. 第118回北陸精神神経学会, 1991, 1, 金沢.
- 4) 鈴木道雄, 武内 徹, 竹越国夫, 森 一郎, 小林克治: 抗利尿ホルモン不適合分泌症候群 (SIADH) を呈した精神分裂病の1例-無けいれん性電撃療法による治療経験-. 第118回北陸精神神経学会, 1991, 1, 金沢.
- 5) 川崎康弘, 鈴木道雄, 前田義樹, 浦田克己, 山口成良, 鈴木正行, 高島 力: 精神分裂病患者の脳 MRI 所見について. 第118回北陸精神神経学会, 1991, 1, 金沢.
- 6) 倉知正佳: 脳のグルコース代謝の解析とその応用. 第13回日本生物学的精神医学会, 1991, 3, 前橋.
- 7) 柴田良子, 倉田孝一, 倉知正佳: 両側前頭葉ドーパミン破壊ラットの行動変化-常動行動・環境刺激を指標として. 第13回日本生物学的精神医学会, 1991, 3, 前橋.
- 8) 倉田孝一, 柴田良子, 倉知正佳: DA アゴニスト惹起性 DA 遊離増加に対する D₁ アンタゴニストの抑制効果. 第13回日本生物学的精神医学会1991, 3, 前橋.
- 9) 松井三枝, 葛野洋一, 角田雅彦, 倉知正佳: 精神分裂病患者の WAIS 所見と臨床症状との関連について. 第13回日本生物学的精神医学会, 1991, 3, 前橋.
- 10) 安井伸一, 倉知正佳: Haloperidol 慢性投与のラット脳グルコース利用に及ぼす影響について. 第13回日本生物学的精神医学会, 1991, 3, 前橋.
- 11) 倉知 照, 倉知正佳, 柴田良子, 倉田孝一, 谷

- 井靖之：前頭葉損傷ラットのドーパミン系の変化について。第13回日本生物学的精神医学会，1991，3，前橋。
- 12) 三辺義雄，Wang R. Y.：5-HT 3 antagonist の Dopamine 起始細胞への効果。1. 発火 Dopamine 細胞数の変化。第13回日本生物学的精神医学会，1991，3，前橋。
- 13) 三辺義雄，Wang R. Y.：5-HT 3 antagonist の Dopamine 起始細胞への効果。2. Apomorphine 感受性の変化。第13回日本生物学的精神医学会，1991，3，前橋。
- 14) 鈴木道雄，川崎康弘，倉知正佳，柴田良子，山口成良，森 厚文：前頭葉損傷ラットにおける局所脳血流の変化について。第13回日本生物学的精神医学会，1991，3，前橋。
- 15) 川崎康弘，鈴木道雄，前田義樹，竹下克巳，山口成良：精神分裂病患者の脳MRI 所見について—健常者との比較及び臨床症状との対応。第13回日本生物学的精神医学会，1991，3，前橋。
- 16) 角田雅彦，清水昭規，倉知正佳：精神分裂病患者の開瞼時眼球運動—WAIS-R の絵画完成問題施行時—。第13回日本生物学的精神医学会，1991，3，前橋。
- 17) 葛野洋一，三辺義雄，湯浅 悟，倉知正佳，高原 明：葛根湯加大黄・人参による遅発性ジストニアの治験—精神分裂病の1例を中心にして—。第1回北陸地区神経科・精神科漢方研究会，1991，4，金沢。
- 18) 三辺義雄，葛野洋一，江守賢次，湯浅 悟，柴田良子，引網純一，野田真紀子，倉知正佳，藤井 勉：精神病様症状を伴うてんかん9症例。第15回北陸てんかん懇話会，1991，4，金沢。
- 19) 倉知正佳，葛野洋一，角田雅彦，湯浅 悟，松井三枝，柴田良子，安井伸一，桜井芳雄，鈴木道雄，川崎康弘：精神分裂病の¹²³I-IMP SPECT 所見とその成立機序について。第87回日本精神神経学会，1991，5，東京。
- 20) Kurachi M., Yuasa S., Tsunoda M., and Kadono Y.：Neural mechanism underlying negative symptoms in schizophrenia. 5th World Congress of Biological Psychiatry. 1991, 6, Florence.
- 21) Suzuki M., Kawasaki Y., Kurachi M., Shibata R., Mori H., and Yamaguchi N.：Effect of 6-hydroxydopamine lesions of the medial prefrontal cortex on the local cerebral blood flow in rats. 5th World Congress of Biological Psychiatry. 1991, 6, Florence.
- 22) Kawasaki Y., Maeda Y., M Suzuki M., Takeshita K., Yamaguchi N. Matsuda H., Miyauchi T., and Hisada K.：SPECT analysis of rCBF changes during Wisconsin card sorting test. 5th World Congress of Biological Psychiatry. 1991, 6, Florence.
- 23) 三辺義雄，堤 学，江守賢次，倉知正佳，野田真紀子：拘禁性精神障害の5例。第119回北陸精神神経学会，1991，6，金沢。
- 24) 松井三枝，倉知正佳，河合義治，藤井 勉，谷口保子，引網純一，葛野洋一：精神分裂病患者の文章記憶と臨床症状との関連について。第119回北陸精神神経学会，1991，6，金沢。
- 25) 麻生光男，葛野洋一，松井三枝，倉知正佳：Progressive Supranuclear Palsy 例の精神症状の検討。第119回北陸精神神経学会，1991，6，金沢。
- 26) 金 英道，倉知正佳：Droxidopa の Shy-Drager 症候群に及ぼす影響について。—睡眠ポリグラフィ—自動解析の結果より—。第16回日本睡眠学会，1991，6，東京。
- 27) 庄 紅玉，金 英道，倉知正佳，高原 明，神川康子：葛根湯のヒトの睡眠・覚醒に及ぼす影響について。第1報 断眠後の眠気に及ぼす影響について。第16回日本睡眠学会，1991，6，東京。
- 28) 神川康子，金 英道，梁瀬度子：断眠が日常生活と睡眠に及ぼす影響：第16回日本睡眠学会，1991，6，東京。
- 29) 久世照五，畠山 登，増田 明，伊藤祐輔，柴田良子：抗精神病薬により誘発された遅発性ジストニア（眼瞼痙攣）がボツリヌス注射療法により治癒した1例。平成3年度富山県麻酔科医会研究会，1991，6，富山。
- 30) 久世照五，畠山 登，柴田良子：ボツリヌス注射療法が著効を示した抗精神病薬による眼瞼痙攣の1例。第14回日本顔面神経研究会，1991，6，神戸。
- 31) 谷井靖之，金 英道，倉知正佳，川口 誠：Creutzfeldt-Jakob 病初期の SPECT 所見—周期性同期性放電の発生機序との関連—。第120回北陸精神神経学会，1991，9，金沢。
- 32) 松井三枝，倉知正佳，角田雅彦：精神分裂病圏患者の開瞼時眼球運動—Benton 視覚記銘と WAIS 絵画完成図版との比較—。第120回北陸精神神経学会，1991，9，金沢。
- 33) 三辺義雄，江守賢次，倉知正佳：精神遅滞者の種々の常同行動に対する薬物療法。第120回北陸精神神経学会，1991，9，金沢。
- 34) 鈴木道雄，倉知正佳，武内 徹，柴田 樹：抗

- 精神薬離脱に伴い、多彩な神経症状を呈した精神分裂病の1例。第120回北陸精神神経学会，1991，9，金沢。
- 35) 浦田克己，川崎康弘，前田義樹，山口成良，鈴木道雄，松田博史，久田欣一：精神分裂病患者の局所脳血流所見について。第120回北陸精神神経学会，1991，9，金沢。
- 36) 川崎康弘，前田義樹，浦田克己，山口成良，鈴木道雄，鈴木正行，高島 力：精神分裂病患者のMRI所見について一側頭様形態異常の検討。第120回北陸精神神経学会，1991，9，金沢。
- 37) 三辺義雄：抗精神薬の薬理作用，電気生理学によってわかった基本的事実。第120回北陸精神神経学会，1991，9，金沢。
- 38) 倉知正佳：神経心理学の対象領域の拡大—器質性脳病変から精神分裂病へ—第15回日本神経心理学会，1991，9，大分。
- 39) 松井三枝，倉知正佳：精神分裂病患者の聴覚的文章記憶と視覚性図形記憶。第15回日本神経心理学会，1991，9，大分。
- 40) 藤井 勉，倉知正佳：仮名に選択的障害を呈した頭頂葉性純粹失語の1例。第15回日本神経心理学会，1991，9，大分。
- 41) 松井三枝：精神分裂病患者における文章記憶課題の再生。第33回日本教育心理学会，1991，9，上越。
- 42) Kim Y., Horita M., and Matsuura K.: Computerized polysomnographic system. World federation of sleep research societies founding congress, 1991, 9, Cannes.
- 43) Kim Y., Kurachi M., Horita M., and Matsuura K.: Automatic scoring of slow wave sleep—comparison with visual scoring by many institutions—. World federation of sleep research societies founding congress, 1991, 9, Cannes.
- 44) Kim Y., Kamikawa Y., and Kurachi M.: Effect of grotizolam on sleep in healthy volunteers and insomniacs of various type by computerized analysis, World federation of sleep research societies founding congress, 1991, 9, Cannes.
- 45) 三辺義雄，江守賢次，倉知正佳：Kindling現象における2種の神経可塑性。第25回日本てんかん学会，1991，10，静岡。
- 46) 江守賢次，三辺義雄，柴田良子，倉知正佳：MK-801の低頻度 kindling 発作への効果。第25回日本てんかん学会，1991，10，静岡。
- 47) Kurachi M., Yasui S., Suzuki M., Shibata R., and Murata M.: Cerebral glucose utilization, blood flow, and dopamine metabolism in the rat brain. International Symposium on "Brain Mechanisms of perception and memory: from neuron to behavior". 1991, 10, Toyama.
- 48) 松井三枝：精神分裂病患者における文章記憶第55回日本心理学会，1991，10，仙台。
- 49) 朝日寿実，岡部源一，平井康子，大角誠治，金英道：糖尿病患者における睡眠時無呼吸症候群—換気応答異常との関連—。第5回糖尿病性合併症研究会，1991，10，名古屋。
- 50) 三辺義雄，Wang R. Y.: 出生前 cocaine 投与の中脳発火 dopamine 細胞への影響。第21回日本神経精神薬理学会，1991，11，前橋。
- 51) Wang R. Y., Minabe Y., and Ashby C. R. Jr.: Effects produced by chronic treatment with granisetron alone or in combination with haloperidol on midbrain dopamine cells. 21st annual meeting of society for neuroscience. 1991, 11, New Orleans, USA.
- 52) Vogel C., Pan H., Minabe Y., Fishkin L., and Wang R. Y.: Effects of 4-methylaminorex on midbrain dopamine cells. 21st annual meeting of society for neuroscience. 1991, 11, New Orleans, USA.
- 53) 金英道，庄紅玉，倉知正佳，堀田素志，松浦弘毅，神川康子：FFT法と波形認識法によるzopicloneの睡眠脳波に及ぼす影響について。第21回日本脳波筋電図学会，1991，11，松本。
- 54) 前田義樹，川崎康弘，浦田克己，山口成良，鈴木道雄，松田博史，久田欣一：精神分裂病患者の事象関連電位P300成分とSPECT所見について。第21回日本脳波筋電図学会，1991，11，松本。
- 55) 金英道，庄紅玉，倉知正佳，堀田素志，松浦弘毅，神川康子：コンピュータを用いた定量的睡眠脳波評価法 I—基準夜と断眠回復夜の比較—。第1回薬物脳波研究会，1991，11，大阪。
- 56) 金英道，庄紅玉，倉知正佳，堀田素志，松浦弘毅，神川康子：コンピュータを用いた定量的睡眠脳波評価法 II—zopicloneの睡眠脳波に及ぼす影響について—第1回薬物脳波研究会，1991，11，大阪。
- 57) 柴田良子，倉田孝一，倉知正佳：内側前頭前野神経細胞脱落ラットの行動変化について—ドーパミン涸渇ラットとの比較による—。第23回精神神経系薬物治療研究報告会，1991，12，大阪。
- 58) 倉田孝一，Westenberg H. G. W., Bosker F. J., and Klompmarkers A.: 種々のストレス後の

無拘束ラットの海馬，線条体における乳酸産生の変化，第15回日本神経科学学会，1991，12，東京。

- 59) 倉知正佳：精神分裂病のSPECT所見とドーパミン仮説との関連について，第15回日本神経科学学会，1991，12，東京。

◆ その他

- 1) 三辺義雄：New York 州立大学 Stony Brook 校精神医学教室における基礎，臨床研究，臨床精神医学，20：829-831，1991。

放射線医学

| | |
|-----|------|
| 教授 | 柿下正雄 |
| 助教授 | 瀬戸光介 |
| 講師 | 二谷立介 |
| 講師 | 亀井哲也 |
| 助手 | 渡邊直人 |
| 助手 | 辻志郎 |
| 助手 | 征矢敏雄 |
| 助手 | 中嶋愛子 |
| 助手 | 蔭山昌成 |
| 助手 | 野口京 |

◆ 原著

- 1) Seto H., Kageyama M., Nomura K., Kakishita M., and Tonami S.: Precision of total-body and regional bone mineral measurement by dual-energy X-ray absorptiometry. *Radiation Med.* 9:110-113, 1991.
- 2) 二谷立介，瀬戸光，柿下正雄，栗本昌紀：シネMRアンギオグラフィ—頭頸部血管病変への応用—。日本臨床 49：1610-1613，1991。
- 3) 萬葉泰久，羽田隆朗，柿下正雄：大腸の小ポリープの発見における注腸造影検査の役割。消化器集団検診 92：77-81，1991。
- 4) 辻志郎，稲垣晶一，渡邊直人，安井正一，利波修一，瀬戸光，柿下正雄：負荷試験時におけるHEADOTOME-II SET-050（頭部用シングルフォトンECT装置）のアーチファクトについて。核医学画像診断 6：27-30，1991。

◆ 症例報告

- 1) Kamei, Futasuya R., Seto H., Soya T., Kakishita M., Tsukishiro T., and Yamamoto K.: A case of liver echinococcosis mimicing a solid liver tumor. *Rsdiation Med.* 9:101-104, 1991.
- 2) 辻志郎，渡邊直人，亀井哲也，二谷立介，瀬

戸光，柿下正雄：肝多胞虫症の一例。核医学画像診断 6：18-21，1991。

◆ 総説

- 1) 瀬戸光：小児固型腫瘍の画像診断。富山医薬大医誌 4：6-9，1991。
- 2) 亀井哲也：小児固形腫瘍の放射線治療の現状と将来展望。富山医薬大医誌 4：23-26，1991。

◆ 学会報告

- 1) 辻志郎，瀬戸光，渡邊直人，辻志郎，野村邦紀，亀井哲也，二谷立介，柿下正雄：静脈投与I-131-Lipiodolのラット体内分布の検討。日本核医学会第28回中部地方会，1991，2，名古屋。
- 2) 二谷立介，征矢敏夫，中嶋愛子，森尻実，渡邊直人，野村邦紀，瀬戸光，柿下正雄，和田攻，麻野井英次：³¹P-MRスペクトロスコーピーによる運動前後の前腕筋リン酸代謝の評価—第1報 正常者における検討—。日本医学放射線学会第105回中部地方会，1991，2，名古屋
- 3) 征矢敏夫，二谷立介，亀井哲也，中嶋憲修，渡邊直人，瀬戸光，柿下正雄，梶村悦朗，古田勲：Ameloblastomaの画像診断—23症例の画像の再検討—。日本医学放射線学会第105回中部地方会，1991，2，名古屋。
- 4) 二谷立介，征矢敏夫，辻志郎，中嶋愛子，渡邊直人，亀井哲也，瀬戸光，柿下正雄，栗本昌紀，西嶋美知春，遠藤俊郎：脳動脈瘤スクリーニングにおける3次元MR Angiography最適収集条件。第17回日本磁気共鳴医学会大会，1991，3，東京。
- 5) 瀬戸光，蔭山昌成，野村邦紀，渡邊直人，辻志郎，征矢敏夫，亀井哲也，二谷立介，柿下正雄：デュアルエネルギーX線吸収法による全身および局所骨塩量の測定精度の検討。第50回日本医学放射線学会総会，1991，4，京都。
- 6) 中嶋愛子，中嶋憲修，二谷立介，亀井哲也，征矢敏夫，瀬戸光，柿下正雄，藤巻雅夫：食道癌におけるMRIの有用性について。第50回日本医学放射線学会総会，1991，4，京都。
- 7) 中嶋憲修，中嶋愛子，二谷立介，亀井哲也，征矢敏夫，瀬戸光，柿下正雄：先天性心奇形に関するMRIの有用性について。第50回日本医学放射線学会総会，1991，4，京都。
- 8) 清水正司，瀬戸光，蔭山昌成，野村邦紀，渡邊直人，亀井哲也，二谷立介，柿下正雄，加藤弘巳：一次性および二次性肥満患者の全身および局所骨塩量の測定。日本核医学会第29回中部地方会，1991，6，金沢。